

会員企業紹介



株式会社ミズノマシナリー

事業内容：アルミ精密部品製造、油圧機器部品製造
住所：〒939-2721 富山県富山市婦中町板倉513-4
TEL：076-466-9233 FAX：076-466-9234 URL：<http://www.mizuno-machinery.co.jp>

本物を追究し、高付加価値製品を生み出す

当社は、アルミ精密部品製造と油圧機器部品製造を行う機械加工メーカーです。アルミ精密部品は、厳しい寸法精度が問われる半導体関連の装置や、最近ではLED検査装置の部品も製造しています。小物から長尺・大物部品まで、熱膨張を考慮したモノづくりで寸法精度には絶対の自信があります。油圧機器部品については、創業当初から長年のノウハウの蓄積があり、特に難易度の高い加工を要するカーテリップバルブの内径の精密切削加工得意としています。

今後は、これまで培ってきたノウハウを活かして、アルミ加工分野でお客様が困っていることを相談していただける企業になりたいと考えています。主要分野である半導体関連装置部品においても、技術革新を行うことでまだまだ高付加価値の製品を生み出すことは可能です。こういった技術革新により、航空宇宙関連部品や医療分野へも積極的にチャレンジしたいと考えています。常に、「本物」を追究し、他社にはできないモノづくりを実現していきます。



北星ゴム工業株式会社

事業内容：産業用ゴム製品製造（自動車用、建材用等）
住所：〒938-0054 富山県黒部市岡362-14
TEL：0765-52-0001 FAX：0765-52-4429 URL：<http://www.hokusay-rubber.co.jp>

産業界の縁の下の力持ち

当社は、ゴム合羽や長靴を製造する企業として創業しました。現在は、自動車用ゴム部品や建材ゴム部材を軸に、様々な工業分野へゴム製品を供給しています。自動車用ゴム部品は、ボディの隙間を埋めることで気密性の確保や振動を防止する働きがあり、全ての自動車メーカーで当社製品が使用されています。建材ゴム部材も、内外装のガasketとして著名な建造物に使用されています。弾性体という特徴を持つゴムは、どの分野においても必要不可欠であり、産業界の縁の下の力持ちだと考えています。

当社の製品は、設計が複雑かつ厳しい条件下で使用されます。これは、お客様が要望する条件や環境に対応できるものを独自の配合で創り出す配合設計や、80年間培ってきた押出技術を中心とする複合技術があるからです。

今後は、お客様からの要求性能をより高いレベルでクリアするための設計力を更に向上させ、海外を含めた競合他社に負けない高付加価値の製品を生み出していきます。



設計から製造、メンテナンスまで一貫対応

当社の製造する圧力容器は、化学・医薬・石油・鉄鋼他、各種産業プラントに使用されています。設計から製造、メンテナンスまでを一貫して行い、ハード・ソフト両面でお客様に満足していただけるよう努めています。特に、早くから第一種圧力容器製造許可を取得し、質・量とも県内トップ企業としてお客様の安心・安全の要請に応えてきております。

今後は、圧力容器の製作のほか、周辺業務や周辺機器の取り扱いを拡げることで、お客様の利便性を向上し、存在価値・製品価値を高めてまいります。

また、メンテナンスなどのソフト面も更に強化したいと考えています。お客様が安心して生産活動ができるよう、納品後も万全のサービスを提供し、附加価値を向上させ他社との差別化を図っていきます。社内でも人材交流を活性化させ、オールマイティな人材の育成を進めたいと考えています。



お客様と一緒に機能製品を開発

当社は、昭和26年に熱硬化性樹脂の圧縮成形による樹脂製品の製造販売を開始し、現在は主に射出成形により工業部品、電気部品、建材部品、アウトドア用品を主要品目として製造販売しています。社内に設計開発部署を有しており、お客様に対する設計提案から組立やASSYまでを一貫して行っています。

プラスチックは金属の代替品として、あらゆる産業においてなくてはならない存在になっています。樹脂自体の性能向上から、軽量化やコストダウンなどの効果も大きくなり、その価値は年々増しています。それと共に、競争が激しくなっているのも事実であり、より付加価値の高い製品の開発が求められています。そんな中、当社においても様々なお客様からご要望をいただき、お客様と一緒に製品を開発する機会が増えてきました。炭酸泉装置の開発・製品化もその一例です。

今後、環境・エコロジー・医療・健康関連分野がキーワードになるとを考えています。それらの分野において、当社の企画提案力や技術を活かした付加価値の高い製品開発を行っていきたいと考えています。



リッチェルブランドは世界へ広がる

当社は、家庭用食器の製造販売を主として1956年に創業しました。その後家庭用品をはじめ、ベビー、園芸、ライフケアなど様々な生活分野へと展開しました。創業以来蓄積してきた設計・加工技術を活かして工業用品やマイクロチップの製造販売も行っています。

プラスチック業界においては、OEM生産が非常に多い中、当社は創業以来、自社ブランドの設計・企画から製造、販売までを一貫して行い、他社との差別化を図ってきました。独自のマーケティング活動により、消費者ニーズを掘み、製品開発に反映させることで、市場ニーズに応じた製品を創造しています。樹脂製マイクロチップに代表される超微細成形加工技術も、バイオテクノロジーや医療分野等への転用が期待されています。また、当社は海外での生産販売も積極的に推進しており、アメリカ・韓国には営業拠点を、中国には営業拠点と生産工場を保有しています。ニーズのある市場に向けて、国内のみならず海外へも積極的にリッчエルブランドを展開していきます。